

# KOCHI 2022 ROTARY 2023 CLUB SINCE 1937



IMAGINE  
ROTARY

2022-23年度 RIテーマ

## 週報



Weekly report 第3519回 2022年10月25日 2022年11月8日発行

### ● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。今日は、久しぶりに山内様もお迎えできて、少しコロナが落ち着いてきた兆しが見えているのかなという気がしています。スピーチもしていただきました。

昨日、親睦委員会と雑誌委員会、プログラム委員会の交流会があり出席しました。3年振りに開かれた交流会で、1次会から2次会まで久しぶりにロータリーの親睦ってこれだという時間を過ごせて、とても嬉しく思いました。これから、コロナをどんどん克服して、元のようなロータリー活動ができれば嬉しいなと思ったところです。

今日は、南クラブの皆さま、ありがとうございます。後ほどよろしくお願ひいたします。



### ■本日のプログラム [11月8日]

会員スピーチ

東洋園芸食品(株) 代表取締役社長

入交 英太 会員

「東洋園芸食品ってどんな会社？」

会	長	杉	本	芙美子
副	会	中	澤	陽
幹	事	佐	竹	新
副	幹	細	田	長
会	報	南	範	司
	責			子
	任			

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **来訪ロータリアン及びお客様**

東京南RC 山内豊功氏  
高知南RC 朝倉 覚氏、加藤敏仁氏、小松秀明氏



● **ご挨拶** ◎山内豊功氏（東京南RC）

今日は、少し津波についてお話しようと思います。4、5年前、津波が何時何分に来るといった情報があり、私の家は山内神社の横にありますから、そこから鏡川を野次馬的に見ていました。すると、津波が高知を通過しましたという時間よりも随分経ってから、鏡川に津波が来ました。被害はなかったのですが、川の高さが少し高くなって自転車よりも少し早いぐらいのスピードで、小さい鳥が5羽ぐらい流れてきました。すると、30～40羽ぐらいの鳥が鏡川に下りて、V字型に川を塞ぎました。津波というのは1回きて、スピードが0になって返ってきます。その返ってくる波に乗って、さっき流れていった5羽の小鳥が戻ってきました。それを、30～40羽が取り囲んで、親鳥の上に乗せて岸まで運びました。流された小鳥を、他の鳥たちがパニックにもならないできちんと計画的に助けていたんです。



高知は、今まで水や台風に対する対策は随分としていますが、今は台風の規模が全く違ってきて風速60メートルなんていうのが当たり前になっています。津波だけではなく、今後は台風への備え、対策も改めて考え直さなければいけないのではないかと思います。

● **高知南RCより指南料**

私、3回連続で指南料を運んでまいりました。来年春の決戦で我が軍が敗北すると、私の職業分類は「運び屋」となってしまいます。捲土重来を期して、朝倉新会長より指南料を贈呈させていただきます。



● **新会員スピーチ**

**高知県の次世代リーダーとやってきたこと**

ストロングポイント(株) 高知支社長 近藤 誠人 会員

私の会社はストロングポイントと申します。9年前、高知で創業し3年ほど活動した後、いろんな県の方々から声を掛けていただき、現在、本社は東京中央区日本橋、オフィスは高知、大阪、岡山、高松、松山を拠点としています。事業内容は、一つはコンサルティング。中堅、中小、ベンチャー企業向けに展開しており、特に人事や組織系のコンサルティングがメインで、その他、人材採用事業や教育事業、この3つを柱としています。



本日のテーマである「高知県の次世代リーダーとやってきたこと」として、今日は2社をご案内いたします。

まず1社目は高知電子計算センターで、創立は1966年、約50年の会社でIT企業。取引先は主に自治体がメイン、その他日立の下請けをしています。社員数206名。高知では比較的大きな会社です。経営戦略は、高知でNo.1のシェアを取ろう。そのノウハウをしっかり身につけたものを全国

展開して、事業の幅を広げていこう。この企業の方々と一緒にプロジェクトをしたのが、エグゼクティブリーダー（次世代リーダー）に関してで、特に社長にミッションとして言われたのが、部分最適ではなくて全体最適の思考を持つ人になってもらいたいということでした。

対象は30代から40代の16名。目的として、問題を発見する力、解決力、伝える力のインプット。スキルを身に付けた後は、当事者意識、経営者目線をしっかり身につける。学ぶだけでは意味がないので、成果物として、目に見えるものをつくっていく。このような形で、戦略を達成するために考えて行動できる次世代リーダーをつくっていきましょうということで、半年間やってきました。

具体的には、まずは、問題や課題という言葉の定義を理解する。問題とは、現状とあるべき姿のギャップ、そこから問題が発生して、解決すべきものと解決すべきでないものをフィルタリングして、解決すべきものを明確にして、最も解決すべきものは何なのか。そこから、改めて本質的な課題を掘り下げる。これを毎回ほぼ1時間トレーニングを積みながら、力を付けていきました。

問題解決力をしっかり把握していく上で、当たり前のことですが、現場にいると財務とか組織、外部環境などを見る



機会がないので、ちゃんと現状を知って、自分のところがどこで戦えば勝てるのか、どこで戦えば死んでしまうのかといったことをSWOT分析をして、そこから戦略を立てるということを、実際の次世代管理職の方が、帝国データバンクなどからデータを買って取って調べて作成をしていきました。

外部環境については、自治体の中でライバル企業はどういう状況になっているのかを把握して確認する。また、政治や世の中の法律に、どういう規制が掛かっているのか、こういったこともしっかり見ていきながら、自分たちの立ち位置を改めて確認していきました。

財務に関して、人が足りないというけれど実際に人を雇って収益は保てるのか、利益が出るのか。こういうものを見つけることによって、自分たちがいくら稼いでいるか、稼がないといけないのかを分析。いくら稼がないといけないのかが見えたときに、では、組織としての社風はどうしていくのか。人事制度はどうするかといったことを、毎回4時間ぐらい議論をしました。

そこから強みや弱みを把握して戦略を立てて実践していく。戦略を立てる際にも、売上計画を自分たちで考えることによって、普段何気なく行っている行動がどれだけマイナスになっているか。また、自分たちがどれだけ可能性を秘めているかを、一つ一つの現状を把握できるようになり、最終的には、それぞれの部門で計画書を作成しました。

参加者の意見として、今までは内部環境、外部環境も近々の状況しか見ていなかったが、これからの未来を考える上で、やらなければいけないことがたくさん見えるようになった。将来、夢のある会社を目指して、我々次世代が何ができるかをしっかりと現状把握して、それに対して戦略を立てていく。最終的には、3人ほどが社長に直談判して新たな戦略を提案するといった嬉しい行動もありましたので、プロジェクトとしては良かったかなと思っています。

2つ目の会社はテレビ高知です。テレビ高知では、現在、放送枠を越えて新たな価値を創造するメディアネット社会で、情報が氾濫し、一人一人が個別の時間を過ごすことが多くなるときだからこそ、人と人、心と心のつながりを大切にする。今まで以上に、人々の信頼に応え、心に響くコンテンツづくりを高知から世界に発信していくといったビジョン

を掲げています。

では、これをどうやって達成していくか。ここでもやはり、次世代のリーダーたちがしっかり考えて取り組んでいくべきだろう。そして、取り組む上で、単純に何々会ではなく北本町ベースというチームを創って、先ほどの方針をみんなで作成するために何をするかを考えていきました。約1年間、このプロジェクトを進めています。毎回、社長や部長等も参加して、メンバーと色々なディスカッションをして、テレビ高知をどう良くするかといった活動をしています。

まずは、マーケティングの見直し。お客さんのニーズは何かを勉強して、それに対してどういう手を打っていくかを考える。例えば、ネットフリックスって何で儲かったんだ。何でこんなにでかくなったんだ。彼らのマーケティングは何をやったのか等々、他社の事例を分析しながら、改めてマーケティングを勉強していきました。

次に、誰の目線で考えるのか。誰のために、何のためにという部分で、相手と視座を共有しました。

ここからは、先ほどの電子計算センターと同じく、問題解決力、発見力を3~4カ月、ずっとやりました。ロジックツリーを毎回書いて、表面的な課題ではなくて、本質的な課題を見つけていきました。最初は、皆さん1時間ぐらいで嫌気がさしている状態でしたが、回数を重ねるうちに考える力の長さがどんどん増えて、大きな変化が生まれたと思います。そして、順番、手順を踏んでアイデアをどうやって考えていくかを学び、企画のプレゼンで決まったものが、最終的にテレビ高知の一つの番組になったり、コンテンツになることができればいいなと思っています。

藤田社長が掲げている、どんどん高知を良くしよう、面白くしようという大きな流れを見据え、次世代のリーダーたちが会社のために、高知県のために、あるいは世の中のために、どうすればテレビ局として貢献できていくだろうということを考えながら、トレーニングを続けています。

このような形で、高知県のいろんな企業とお付き合いして、いろんな課題に合わせてご支援をしながら、次世代リーダーの方々とも未来を見据えた夢のあるプロジェクトを進めています。

## 11月のお祝い

(会員誕生日)	西岡 剛	高橋 明子	正延 知行	岡内 聡典
	日和崎 守	筒井 善樹	荒井奈々絵	各会員
(配偶者誕生日)	中澤佐紀子	芝藤 由賀	千頭美弥子	
	福島やすの	天野 雅彦	各会員配偶者	
(結婚記念日)	藤田 徹也	水野 大樹	広末 幸彦	細田 長司 安藤 一臣
	松崎郷一郎	宮田 速雄	海治 勝彦	中田 由季 千頭 邦夫
	杉本芙美子	福島 清三	入交 章二	竜口 淳也 各会員

### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知ロイヤルRC	11月 8日	4RC合同夜間例会(旭)	高知南RC	11月10日	創立記念夜間例会(阪)
高知中央RC	11月17日	ロータリー休日(城)	高知北RC	11月21日	休会(三)
高知ロイヤルRC	11月22日	休会(旭)	高知南RC	11月24日	ロータリー休日(阪)
高知西RC	11月25日	ロータリー休日(三)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

### 😊 ニコニコ箱 【敬称略】

- 高橋 明子 } 「ロータリーって素晴らしいことをしています!」と高橋明子さんより突然LINEが入りました。10月24日は  
川崎 敦子 } 「世界ポリオデー」ポリオ根絶に向けたロータリーの取り組みを番組にて拝見して、改めてポリオについて知る機会を得ました。100万人以上のロータリー会員がボランティアや募金を通じてポリオ根絶活動を支援していることに誇りを感じニコニコします。
- 宮地公美子 私所属します高知県ピアノ指導者協会のフレンドリーコンサートが日曜日にあり、テレビ高知さんのカラフルで放映していただきました。嬉しかったのでニコニコします。
- 西岡 剛 今日朝から秋のおもてなし一斉清掃に参加してきました。街がきれいになったのでニコニコします。
- 中澤 陽一 弊社の分譲マンション「ビ・ウェル」シリーズは1戸1戸内装をフルオーダーでしています。今回その仕組がグッドデザイン賞を受賞しました。来週の火曜日がその授賞式のため、また欠席してしまいますので、早めに今日ニコニコします。
- 33会幹事一同 高知南RC様 本日は大勢でお越しいただきましてありがとうございます。また、次回もお待ちしております。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
10月25日	(-10)92	62	18	2	78%
10月11日	(-9)92	57	15	11	81%

### ● 累計額 [10月25日現在]

ニコニコ箱	281,500 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	65,634 円	ポリオ募金	182,700 円
-------	-----------	--------------------------------	----------	-------	-----------

### ■ 次週のプログラム [11月15日]

ゲストスピーチ  
 アイデア国語教室 主宰・合同会社アイデア代表  
 久松 由理 氏  
 「変わる! 日本の国語教育  
 ~ 幸せな未来は言葉で創る! ~」

創 立 昭和12年10月  
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階  
 TEL(824)8660 FAX(824)2529  
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp  
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>